

『H3 ロケットの成功に向けた取り組みについて』について

- 日 時 2024年12月5日(木) 15:00~17:00
- 会 場 エールエールA館 会議室
(広島市南区松原町9-1)
- 演 題 『H3 ロケットの成功に向けた取り組みについて』
- 概 要 本講演では、H3 ロケットの成功に向けた取り組みについて概説します。
H3 ロケット試験機1号機の打上げ失敗から試験機2号機、3号機の成功に至る、
原因究明と打上げ再開に向けた課題解決の取り組みを紹介します。
また、この取り組みの背景となるJAXAのプロジェクトマネジメントの考え方、
仕組み、教訓、人材育成について解説します。
- 講 師 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙輸送技術部門 H3プロジェクトチーム ファンクションマネージャ、PMP
水藤 貴靖(すいとう たかのぶ) 氏
- 募集人員 60名 (先着順)
- 参加料 無 料
- 申込締切 2024年11月 8日(金)
- 申込方法 別紙2「講演会参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、電子メールにより事務局まで
お申し込みください。
- お問い合わせ先
中国・四国工学教育協会 産業教育部会事務局 藤川
(〒730-8702 広島市中区小町4-33
中国電力ネットワーク株式会社 ネットワーク設備部 技術企画グループ内)
TEL: 050-8202-3186 FAX: 082-544-2684
E-mail: T-SANGYO@pnet.energia.co.jp
(電話によるお問い合わせは平日の9:00~17:00 でお願ひします。)

◆◆◆講師プロフィール◆◆◆

- ◆水藤 貴靖(すいとう たかのぶ)
略 歴: 1993年3月京都大学 航空工学専攻修士課程修了。
同年4月、宇宙開発事業団(現、宇宙航空研究開発機構(JAXA))入社。
宇宙往還技術試験機(HOPE-X)プロジェクト、H-IIAロケットプロジェクト
経営企画部 企画課(JAXA全体のプロジェクト企画、総合調整)
先進基盤開発室(H-IIA/Bロケットの技術維持・向上)
チーフエンジニア室(PMO組織) エンジニアリンググループ を経て
2020年10月よりH3ロケット開発プロジェクトの総合システム(PM/SE)のマネジメントに従事、
現在に至る。

- 主 催: 中国・四国工学教育協会 産業教育部会
協 賛: 中国・四国工学教育協会 大学教育部会、高専教育部会
日本機械学会中国四国支部、中国地区化学工学懇話会、腐食防食学会中国四国支部
電気学会、電子情報通信学会、情報処理学会、電気設備学会、照明学会、
映像情報メディア学会、計測自動制御学会 各中国支部